

# 東北におけるCFS診療の現状

## -診療の連携-

CFS(慢性疲労症候群)支援ネットワーク  
設立記念講演会

平成26年11月3日(土)  
青森県立保健大学 大講義室A2

# 簡単な自己紹介

## 経歴

秋田県大曲市生れ  
東北大学出身  
中通総合病院研修  
秋田大学第二内科  
マクマスター大学  
能代医師会病院  
秋田赤十字病院  
現職

## 専門

呼吸器内科  
喘息・肺気腫  
アレルギー疾患  
感染症

## 診療

ホスピス診療  
睡眠時無呼吸診療  
慢性疲労疾患診療

# ①秋田赤十字病院内での慢性疲労診療と連携

## 10数年間患者と一緒に考え、ヒントを得る

患者さんがいろいろなことを教えてくれる

- コンピュータウイルス説 → 潜在性不顕性感染症
- 毒リンゴ説 → 化学物質・内因性代謝産物
- 宇宙人説 → 時空、過重力体験
- 気象庁説 → 気圧、温度、湿度、花粉、香り
- 催眠術説 → 金縛り体験、睡眠障害
- 冬眠説 → 低カロリー、ケトン体代謝  
HP (C1q/TNF $\alpha$ スーパーファミリー)?
- 偽仙人説 → 低カロリー、サーチュイン?
- 鳥説 → 高体温、熱不安定性蛋白(CPT-II)?

「何もしていないのにどうして疲労するのか」を考えるだけでなく

どうして疲労は「無い」ではなく「有る」のか？を考える

# 確実な治療法はありませんでした

対症的な治療  
対証的な和漢治療  
代替的な治療  
認知療法？



抗ウイルス治療  
透析・吸着治療



持続する改善がないままに10数年  
入院以外に外出したことがない生活

「白雪姫状態」

# 秋田赤十字病院内での慢性疲労診療の連携

救急外来

呼吸器科内  
慢性疲労外来

入院病棟  
(看護部門)

精神科  
(心療センター)

神経内科

漢方外来

臨床各科

臨床検査部

薬剤部

血液透析部門

研修医

事務部門

秋田赤十字病院  
呼吸器科内  
慢性疲労外来

内科

精神科  
心療内科

小児科

院外からのご紹介

直接受診

直接受診者  
の苦悩

## ②SOSACでの診療

SOTOASAHIKAWA  
SATELLITE CLINIC

# SOSAC 外旭川サテライトクリニック

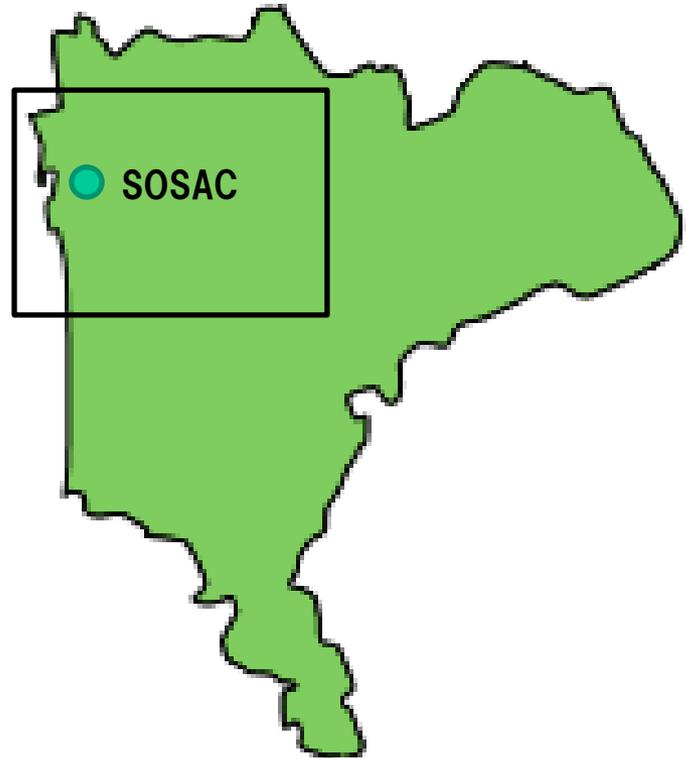
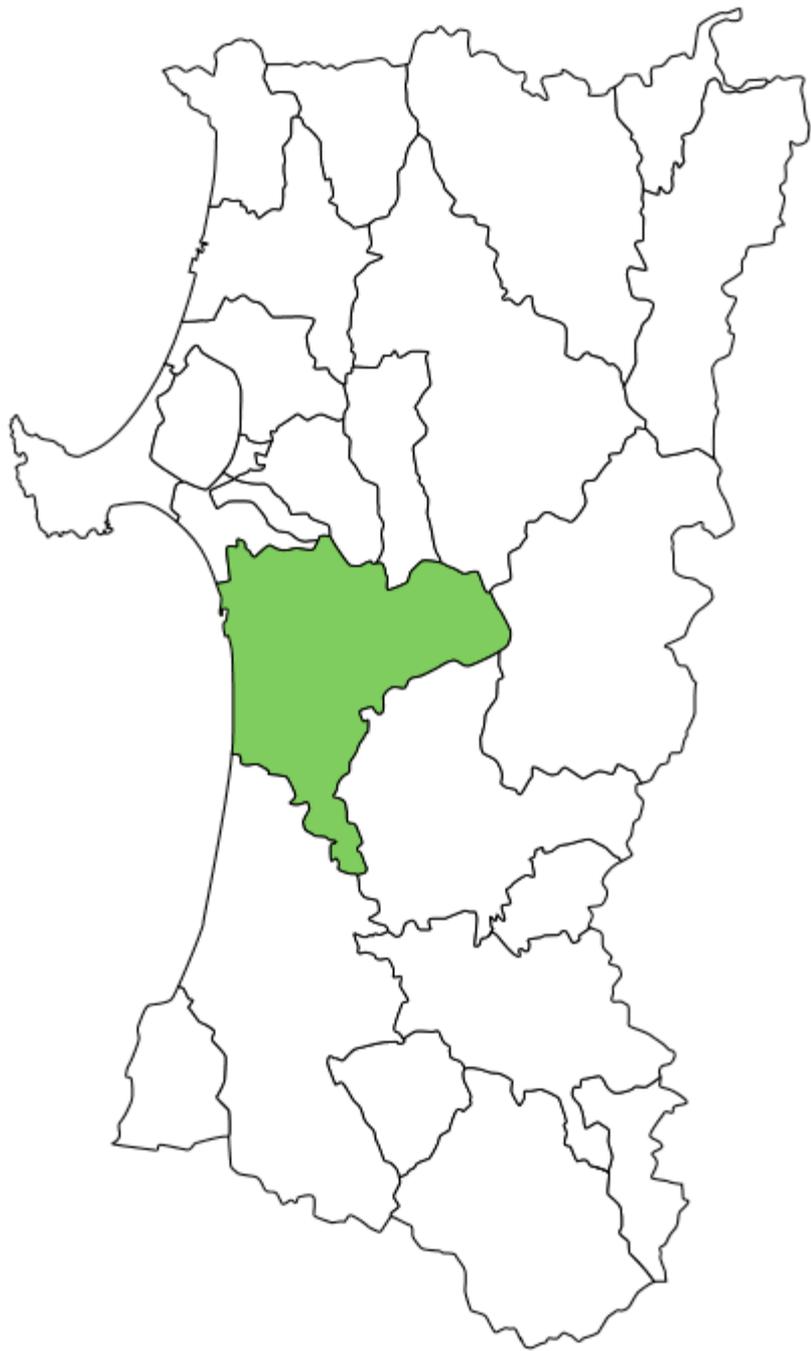


# SOSAC内における慢性疲労診療連携

精神科外来

慢性疲労外来

小児科外来



# 車でなければとても不便

5分  
SOSAC

25分

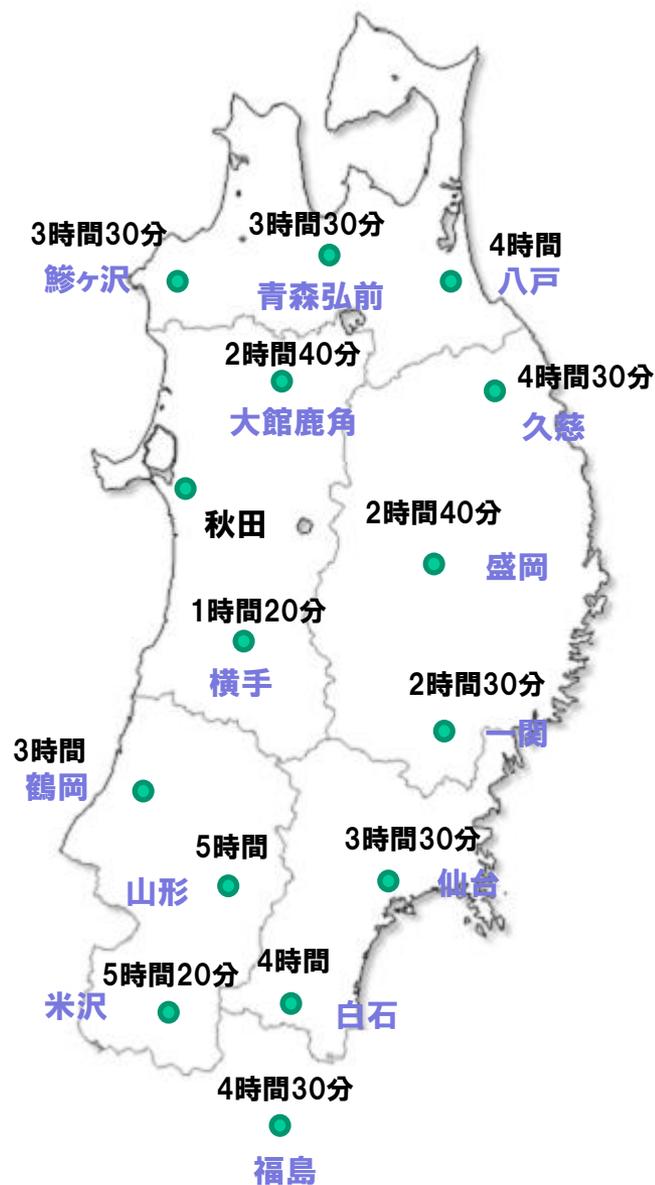
25分

30分

40分

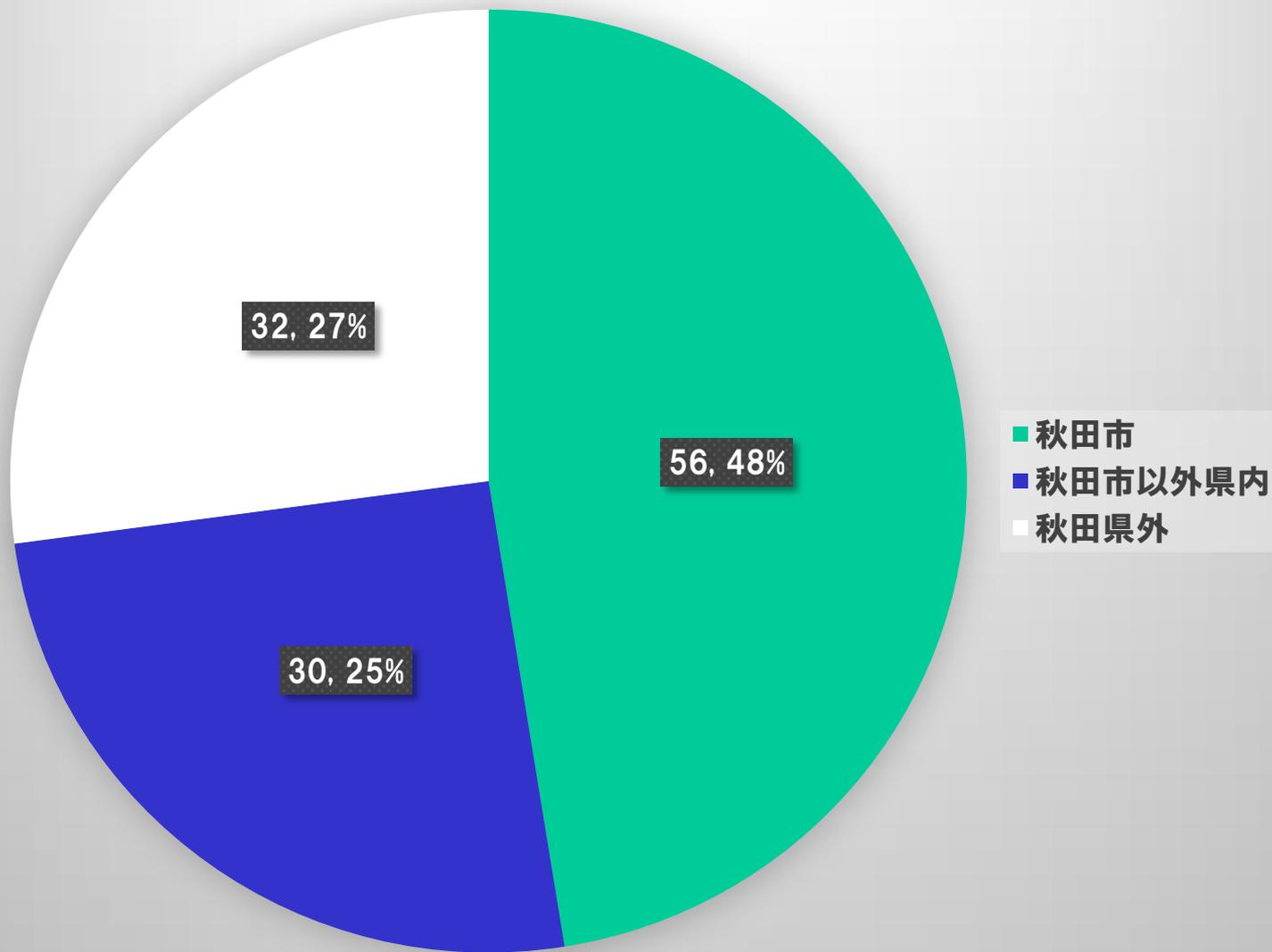


# SOSACへの道は果てしなく遠い

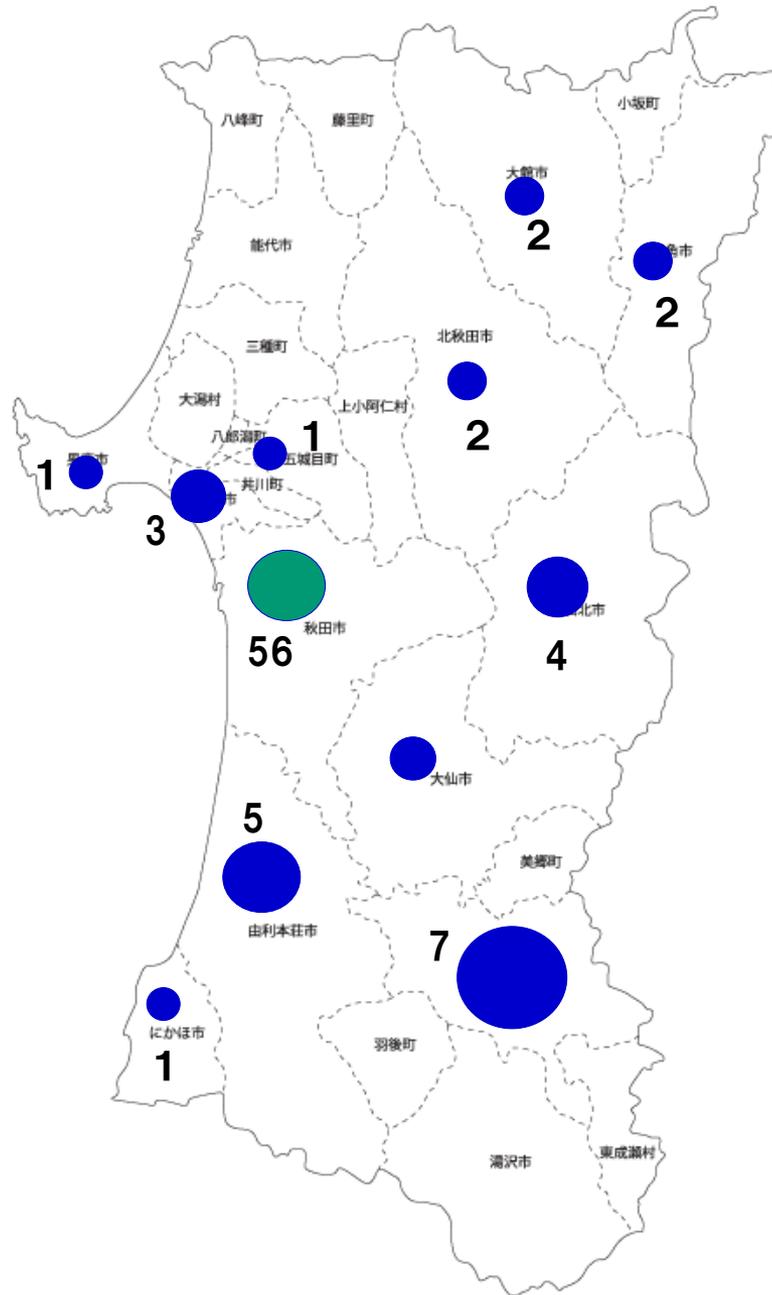


\* 福島県からの診療実績がほとんどありませんので省略します

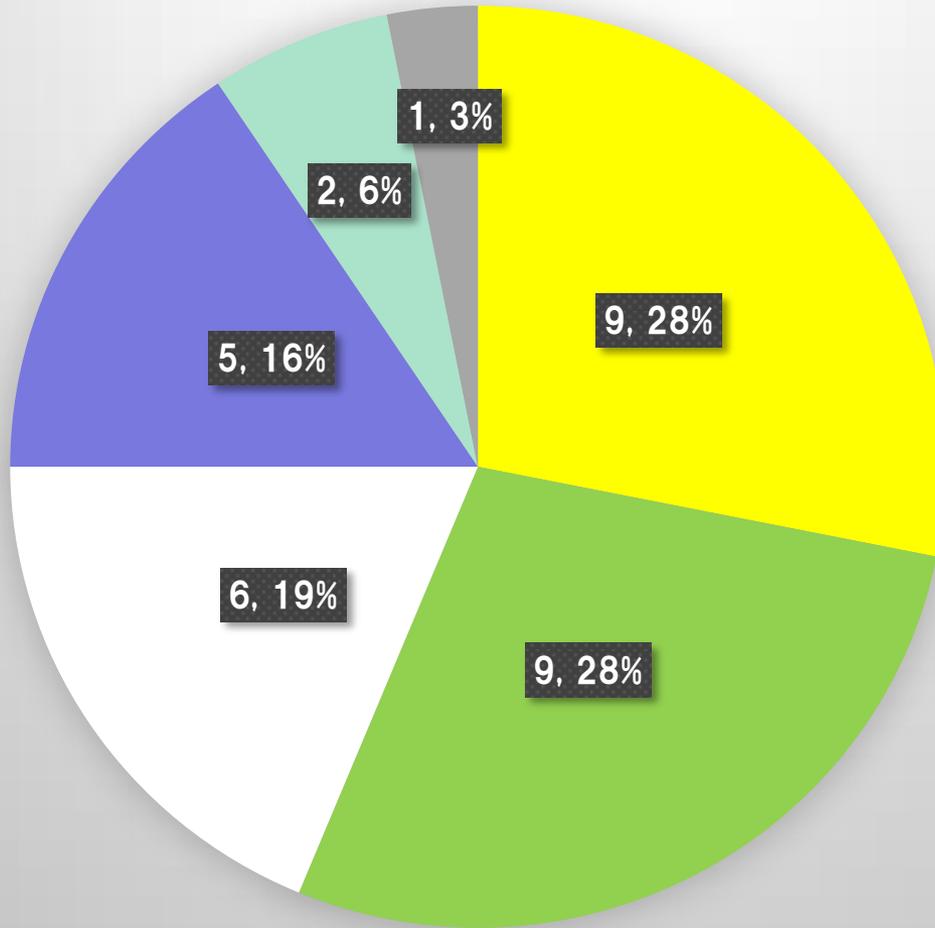
## H24年6月以降受診者居住地別実数(118人)



一般にこの患者数では「クリニック」は医療経営的に成り立ちえません



# 県別受信者数(32人)



- 青森
- 宮城
- 岩手
- 山形
- 千葉
- 福島

# SOSACにおける慢性疲労診療の連携

秋田県小児  
養育センター

秋田大学  
精神科

秋田大学  
膠原病内科

精神科外来

慢性疲労外来

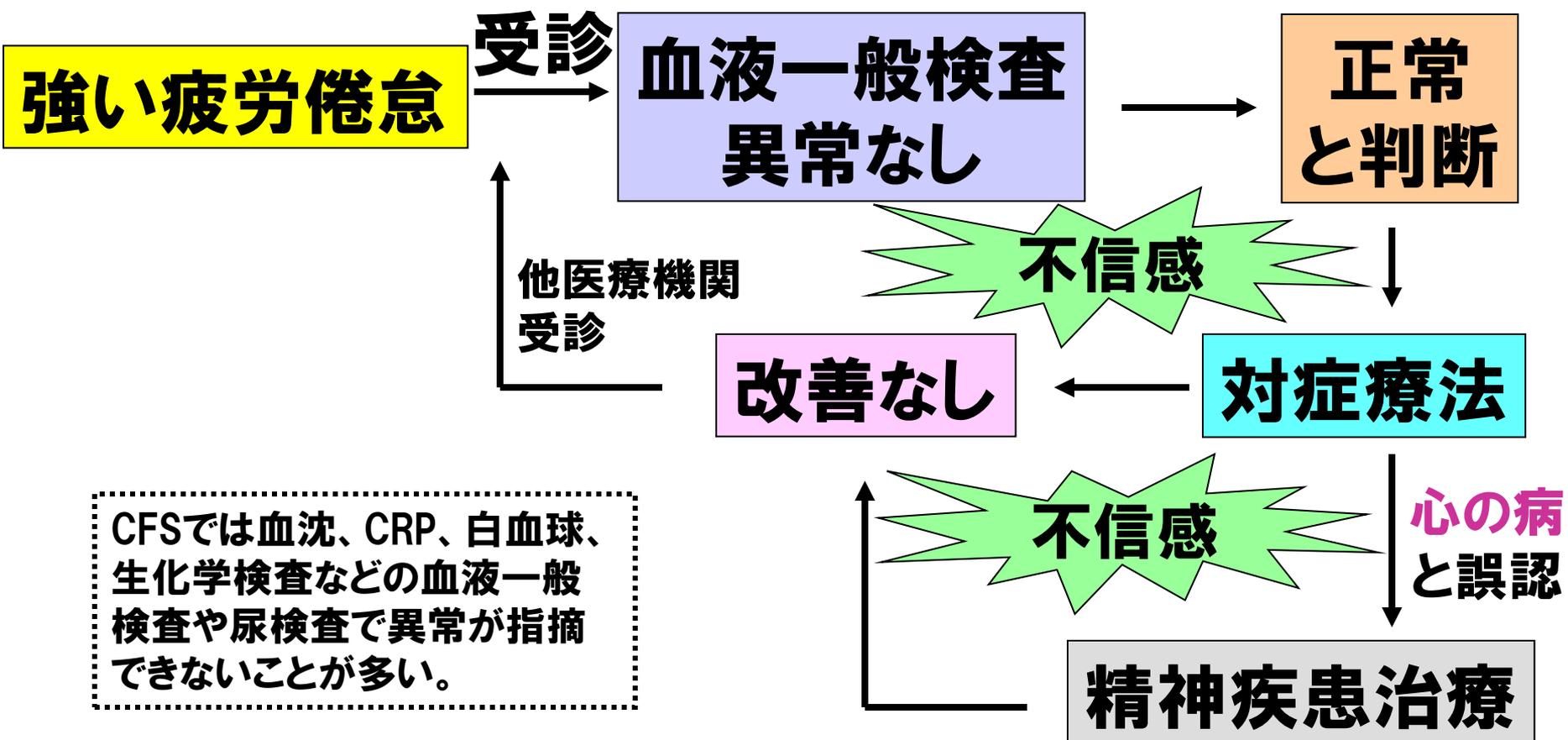
小児科外来

秋田厚生  
医療センター

秋田赤十字  
病院

医院・診療所

# 慢性疲労患者の医療機関に対する不信不満



# 慢性疲労外来を訪れる方たち

慢性的疲労感倦怠感に「苛まれている」人々

慢性的疲労症候群  
線維筋痛症  
機能的な身体症候群  
睡眠時無呼吸症候群  
心的苦悶葛藤  
疲労を伴う各科疾患



改善に至る  
筋道を一緒  
に考える

# 疲労との関連が分かった疾患

**Q熱感染症**

**パルボウイルス感染症**

**マイコプラズマ感染症**

**睡眠時無呼吸症候群**

**若年性高血圧症**

**偏頭痛**

**慢性副鼻腔炎**

**心筋症**

**膠原病(RA,SLE、SjS)**

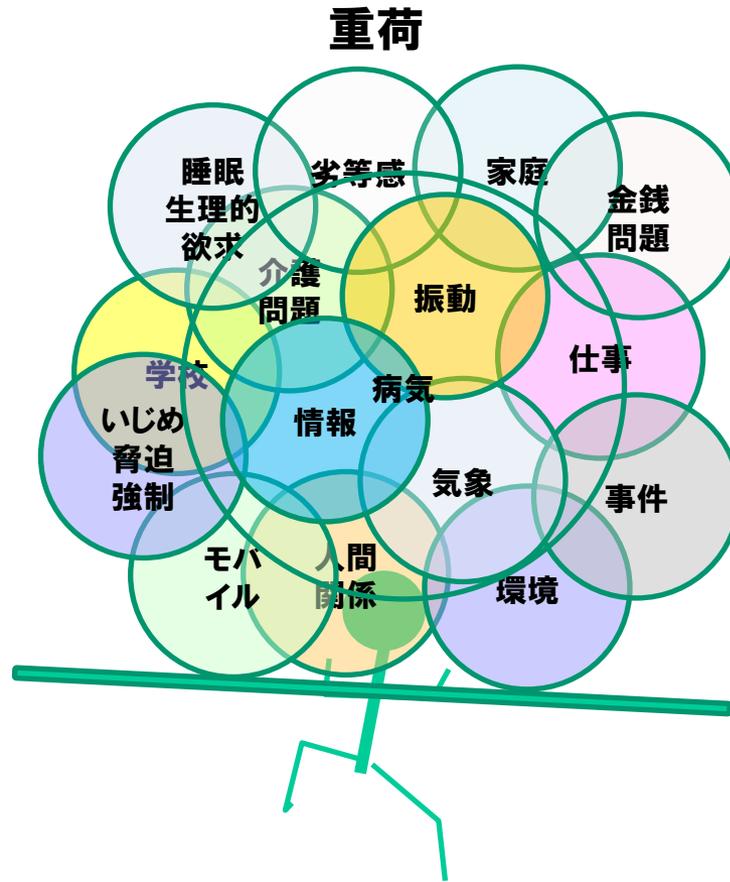
**重症筋無力症(胸腺腫)**

**鉄欠乏性貧血**

**アジュバント関連性疲労(疑い)**

**スタチン関連性疲労(疑い)**

- ①物理的・時空的ストレス
- ②化学的・粒子的ストレス
- ③身体的ストレス
- ④心理社会的ストレス



## 不条理



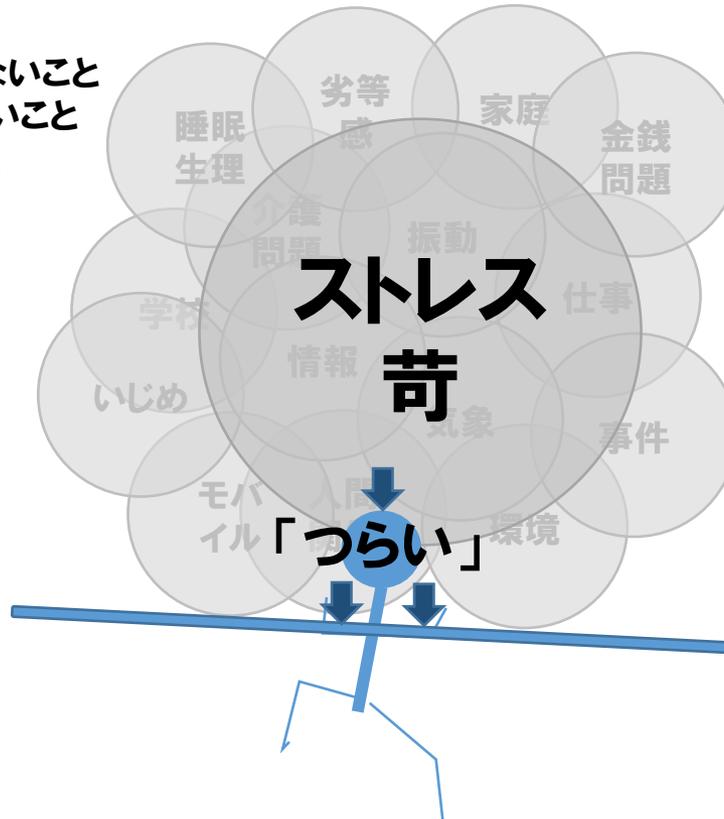
## 重荷 = 苛

不快感覚  
 ストレス症状  
 休養欲求  
 疲労

一般的には重い負担として心身に乗りかかってくる重荷を「ストレス」と呼んでいる

# 「苛み」が心身(脳・情動・身体)を蝕む

間尺に合わないこと  
考えたくもないこと  
不条理なこと  
苦痛なこと  
不快刺激  
苛みごと  
嫌なこと



苦痛	苦痛	ままならぬこと
		いたみうずくこと
苛		せめさいなむ



つらい



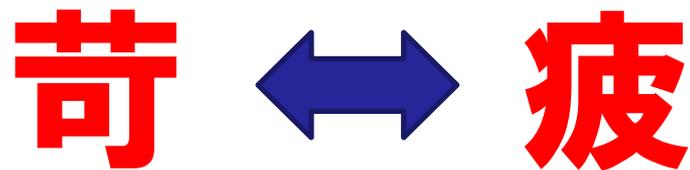
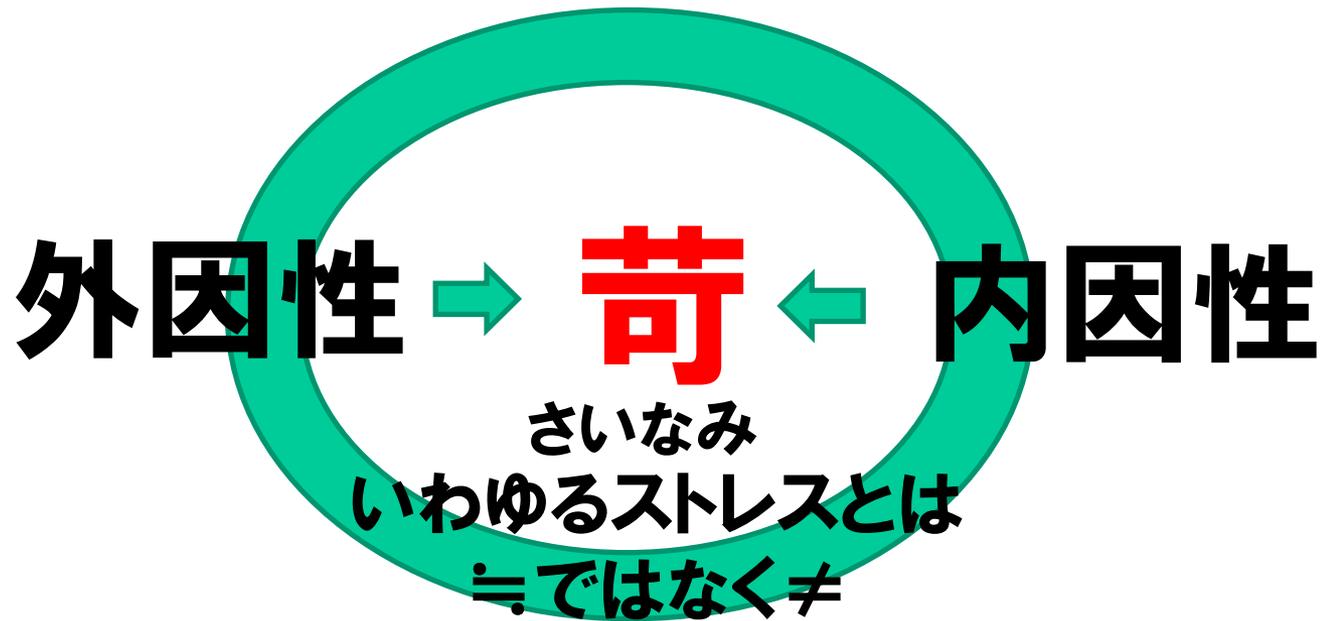
つらくても  
がんばってしまう



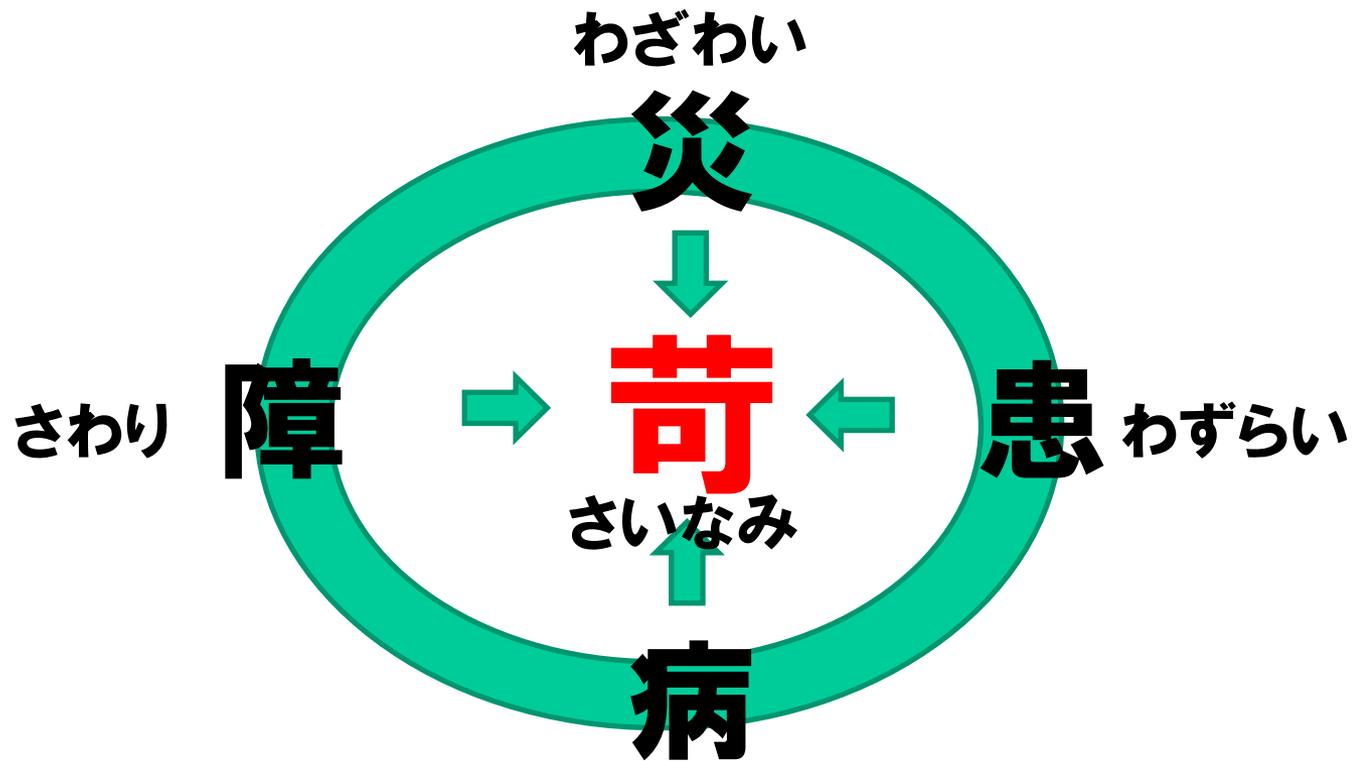
「幸」and/or「疲労」

荷 荷 苛

人として荷ない切れなくなると

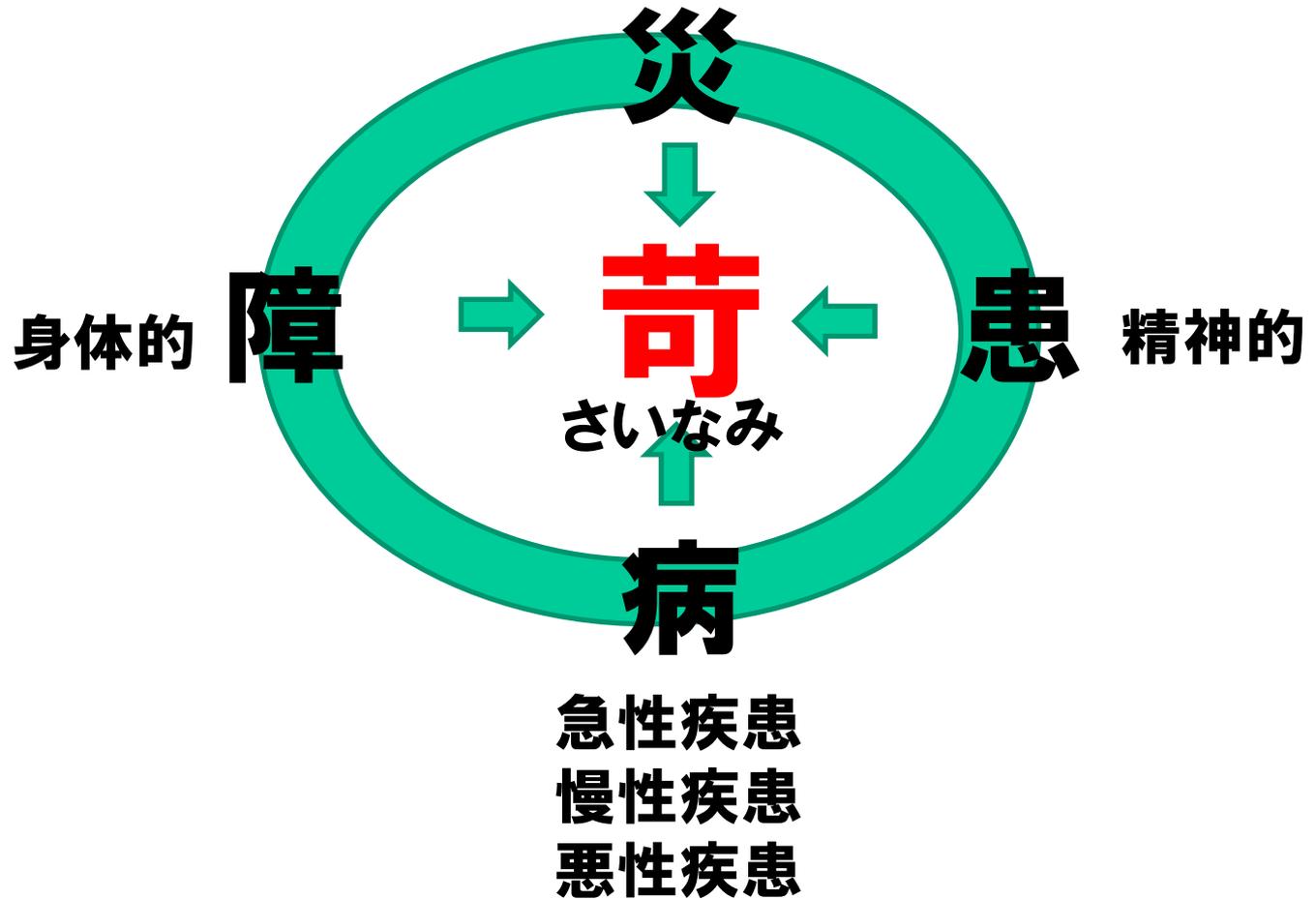


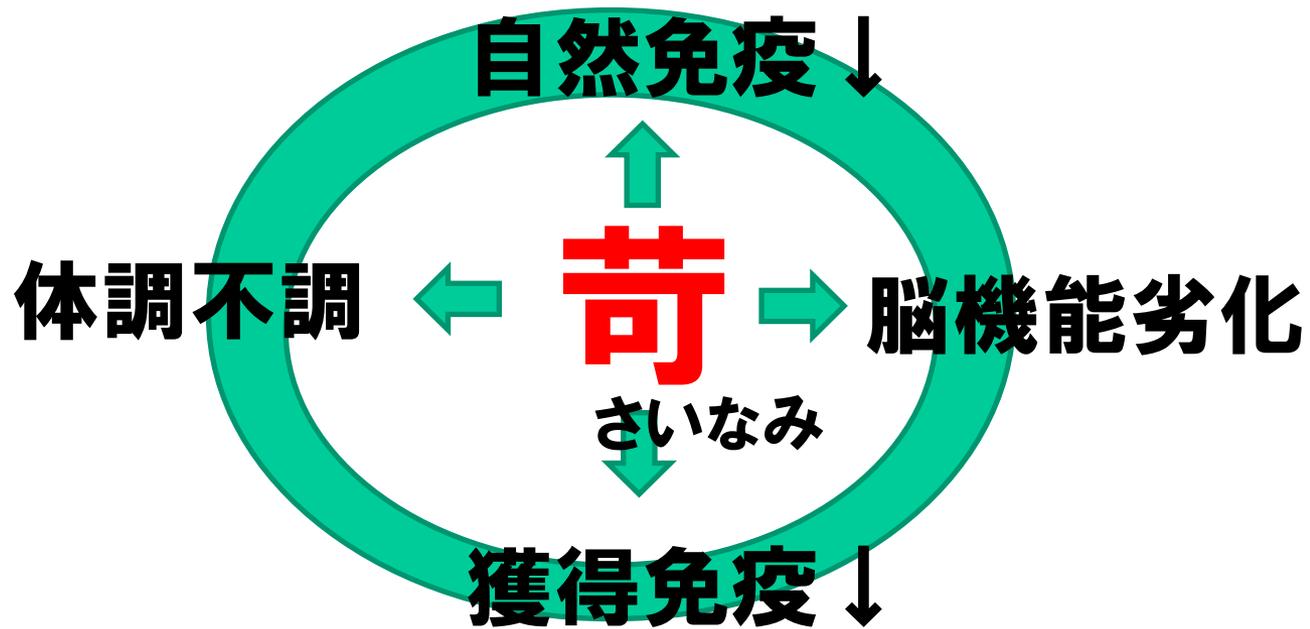
「疲れ」に苛まれる・「疲れ」に憑かれる

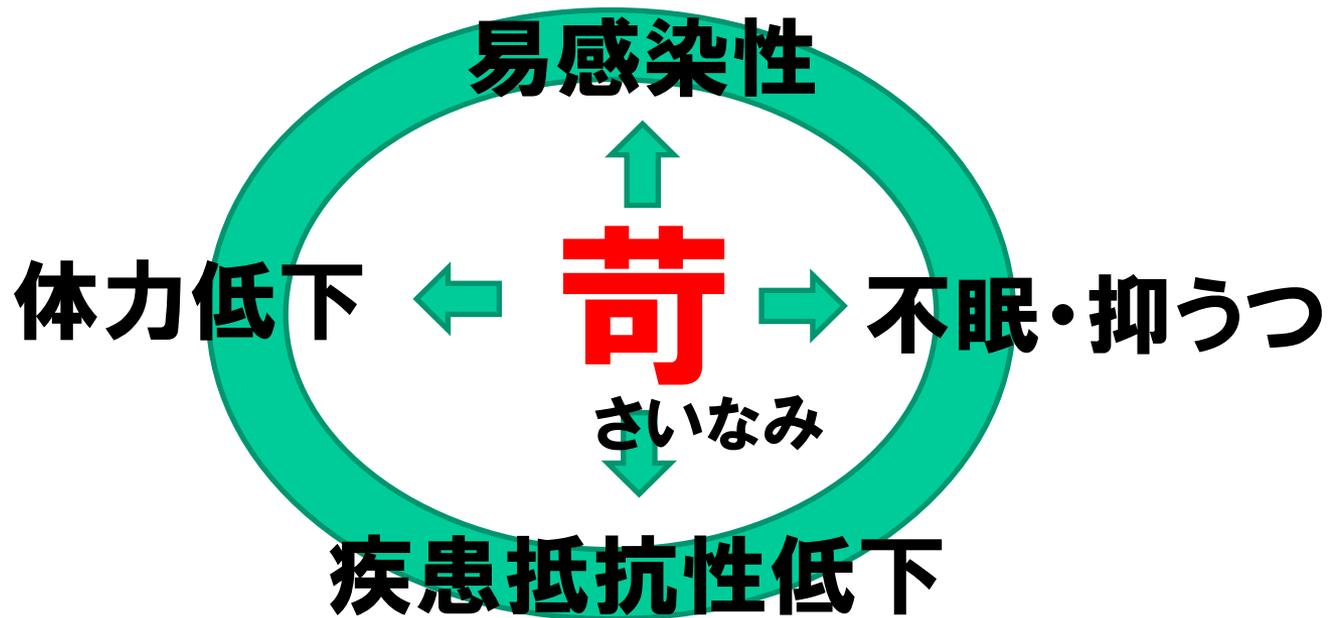


**苛** ↔ **疲**

自然現象・事故・災害・人間関係

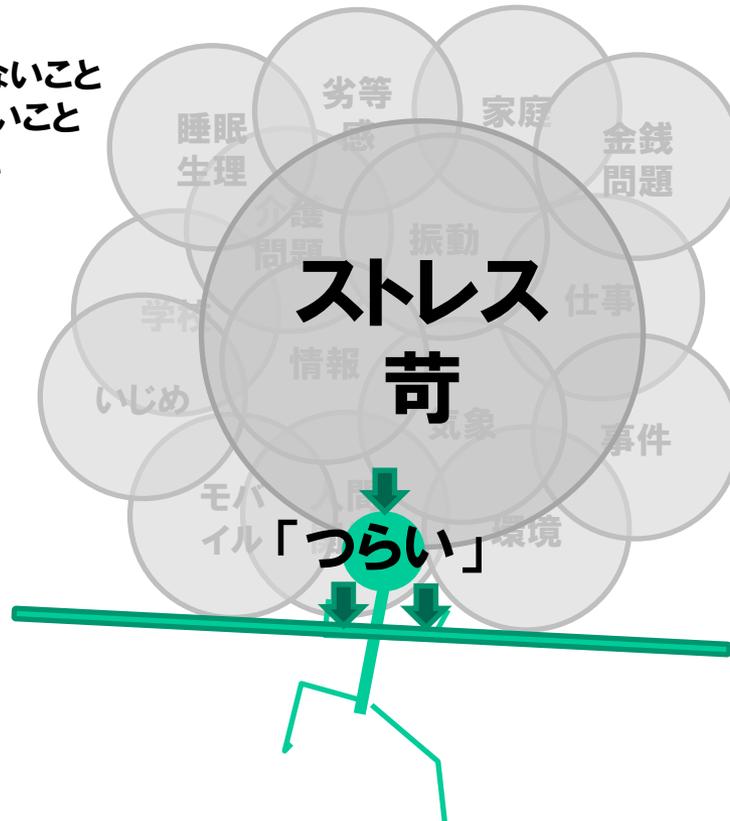






# 「苛み」が心身(脳・情動・身体)を蝕む

間尺に合わないこと  
考えたくもないこと  
不条理なこと  
苦痛なこと  
不快刺激  
苛みごと  
嫌なこと



苦痛	苦痛	ままならぬこと
		いたみうずくこと
苛		せめさいなむ



つらい



つらくても  
がんばってしまう



「幸」and/or「疲労」

荷



疲労・ストレス抵抗性  
Resistance

頑健性  
Robustness  
忍容性  
Tolerability  
回復性  
Resilience  
耐久力(スタミナ)  
Stamina  
タフ  
Toughness  
健全性  
Soundness

多様多彩な疲労・ストレス抵抗性＝担う力

脳・神経 内分泌 免疫 内蔵 効果器の総合力

ふた

辛

つらい

辛

幸

しあわせ

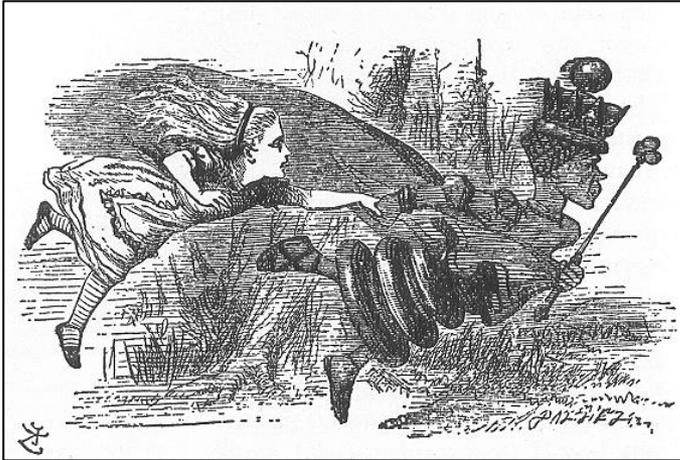


**疲労・ストレス抵抗性**  
Resistance

**生体防衛自己修復能力**

**無視  
耐容  
忘却  
睡眠  
機能調整(セロトニン)  
生体内麻薬類似作用  
快楽物質(ドパミン)**

# 平常時でも酸化ストレス



現状維持  
動的平衡  
新陳代謝  
酸化物産生  
排除排出

酸化物産生刺激 = スレッサー  
酸化物排除反応 = ストレス

平穏時でも何かが  
刻々と変化している

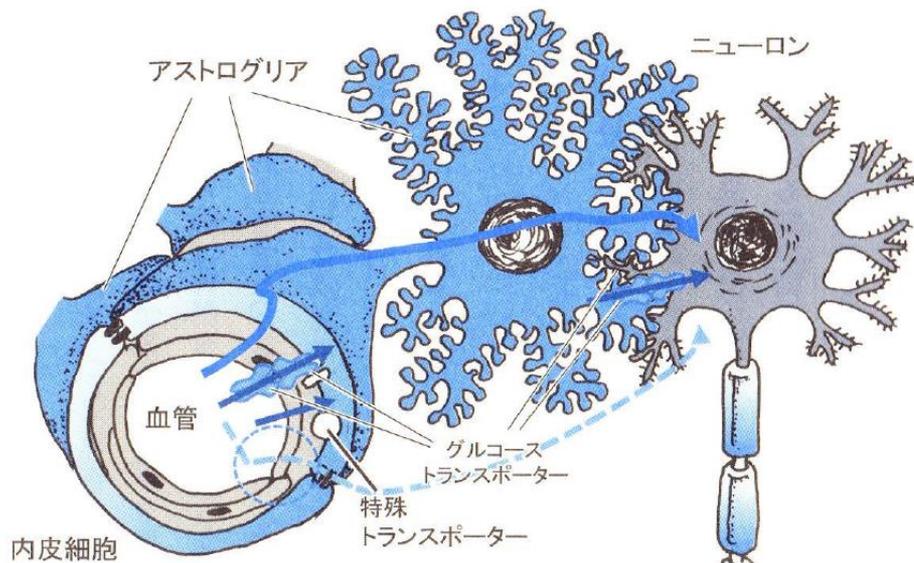


せん断ストレスも

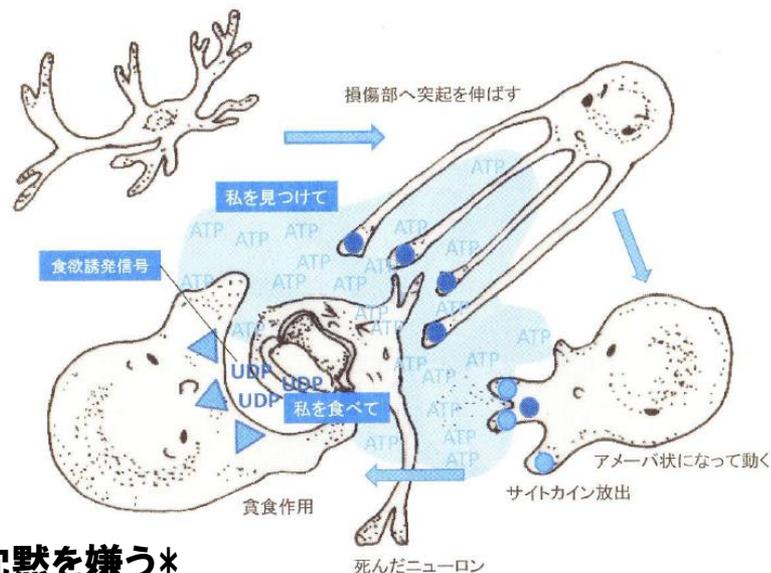
自己炎症性反応  
アポトーシス 疾病 老化 動脈硬化



アストログリア細胞はニューロンのため「しゃかりき」になって酸素やグルコースを提供する



ミクログリア細胞はニューロンの「食い散らかし」や「汚物」さらには「遺骸処理」まで身を粉にして働く



\*ニューロンは沈黙を嫌う\*  
('苛み'で過剰反応する)

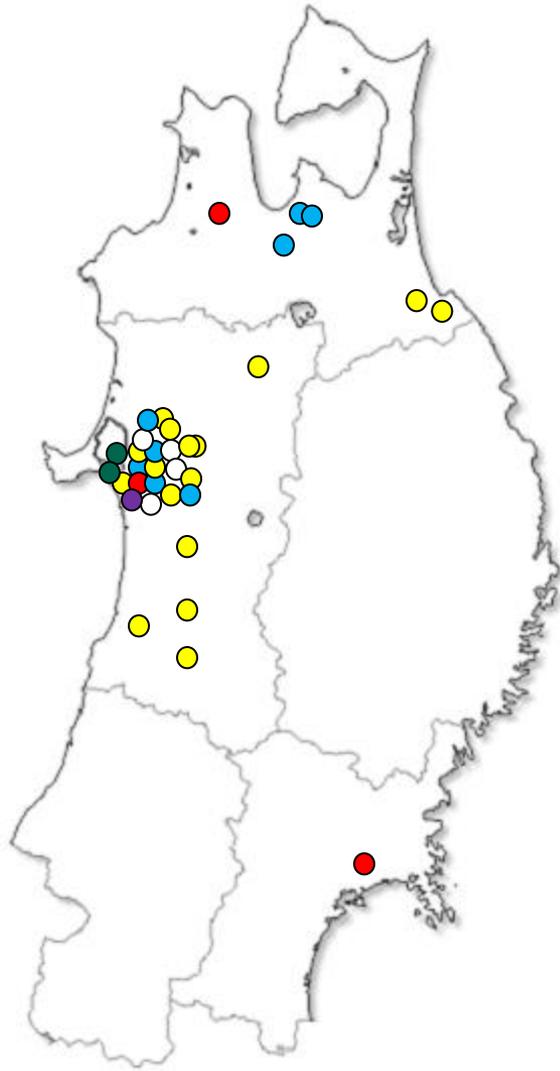
「苛み」時にグリア細胞は懸命に努力するがニューロンがあまりに「ご無体」だと謀反を起こす

**グリア細胞の反乱 → 脳の機能低下**

**自己炎症性反応**

## ③慢性疲労患者診療の普及

# 疲労に関する院外講演会・説明会開催地



- 教育施設関連
- 医師会薬剤師会講演会
- 医療関係者 & 市民対象講演会
- 研修指定病院
- 社会保険労務士会学習会
- 医学会講演

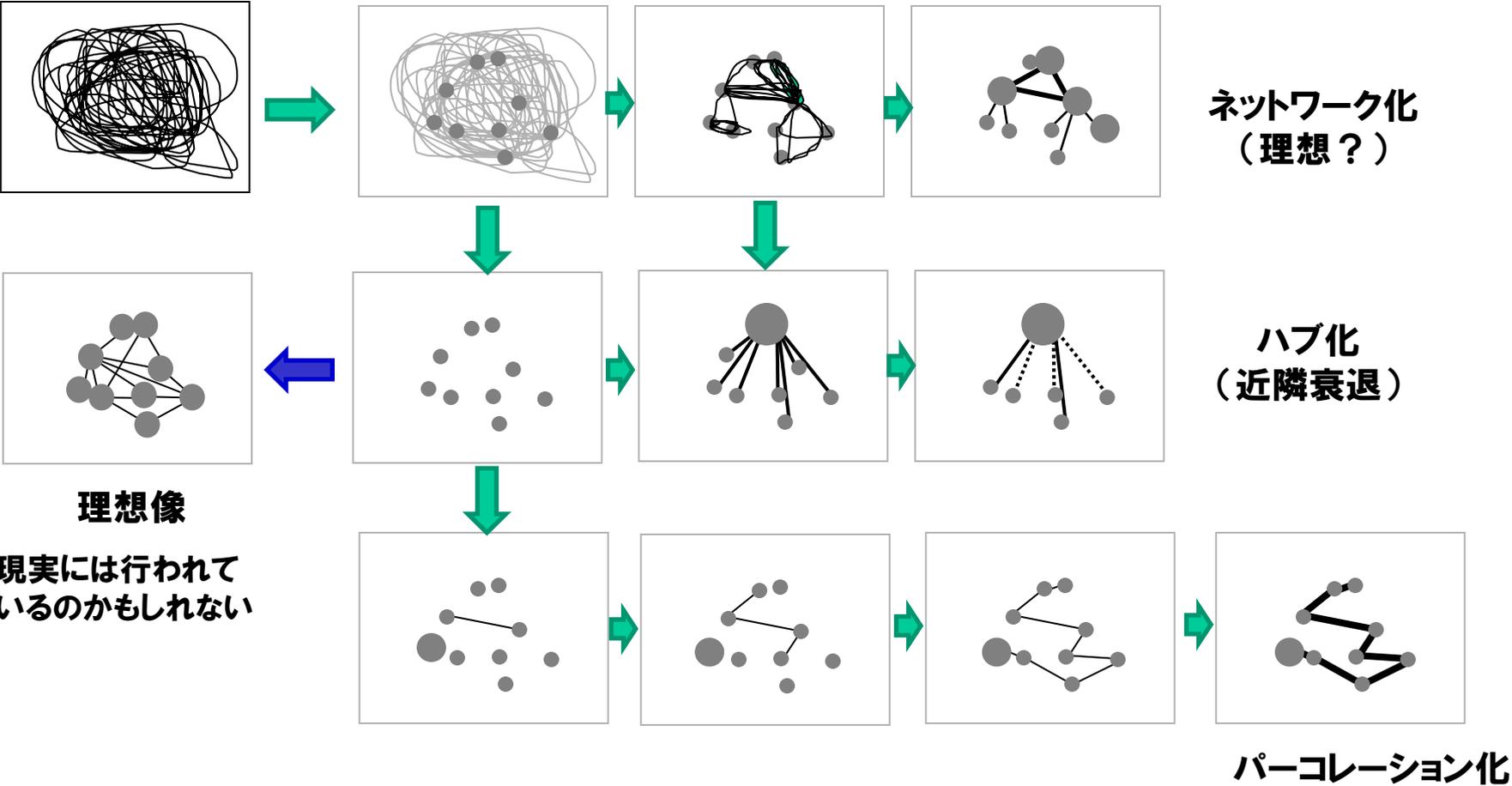


当院内研修・研究発表を除く

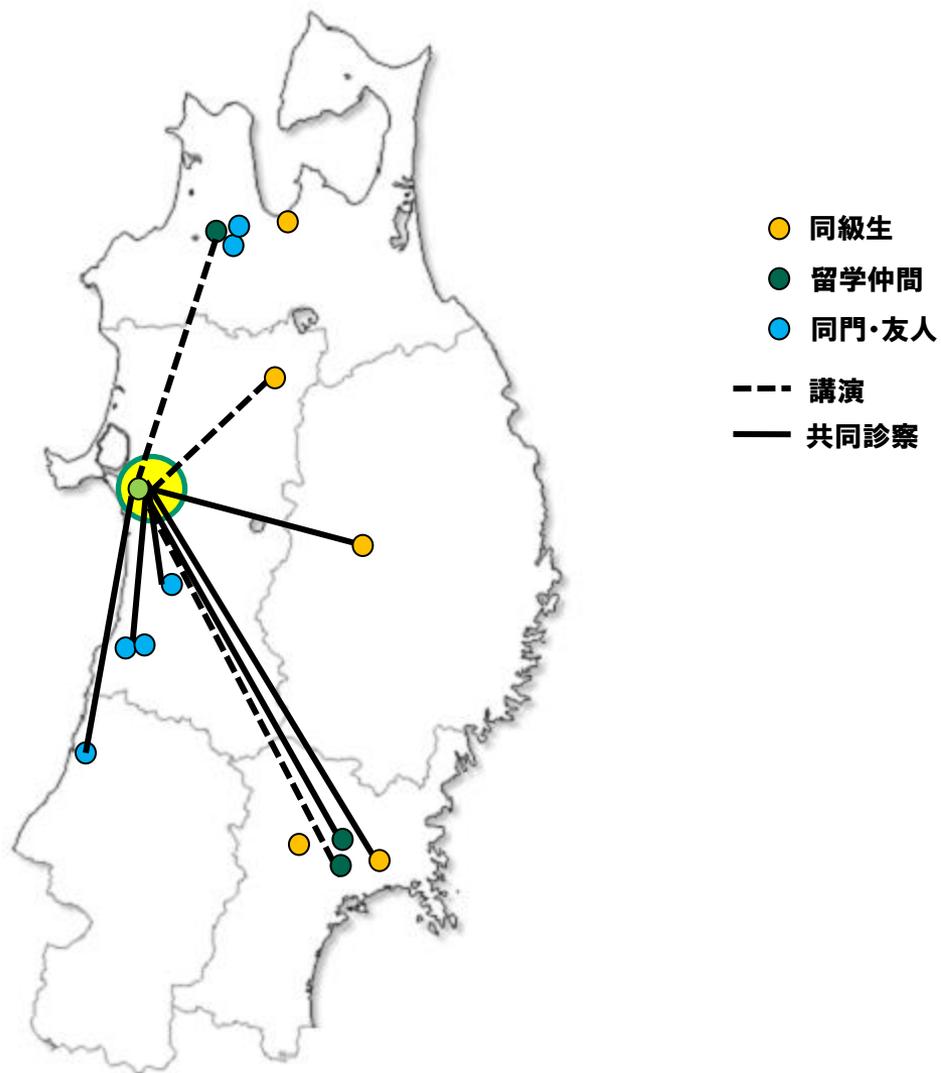
\* 福島県からの診療実績がほとんどありませんので省略します

## ④ 連携診療

# 診療連携予測図 (多様性と自己組織化)

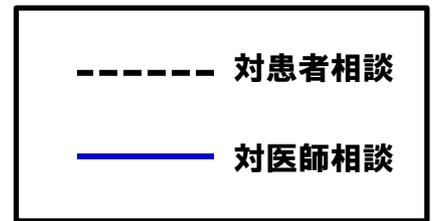
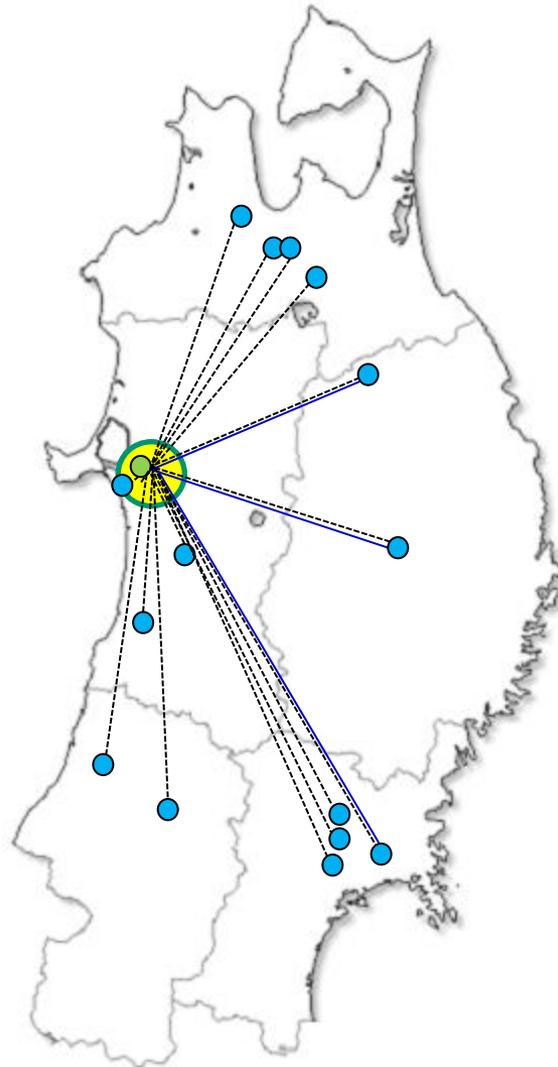


# TOMODACHI



\* 福島県からの診療実績がほとんどありませんので省略します

# i COUNCELING



\* 福島県からの診療実績がほとんどありませんので省略します

# 各地で定期的な研修会が必要なのは？



地理的には各県3か所程度の拠点が必要

\* 福島県からの診療実績がほとんどありませんので省略します



ケアハウス

薬剤師 ヘルパー  
臨床心理士 ケアマネージャー

家族

福祉行政担当

→  
Doc

医師

看護師

© Disney

元気になろうよ

**心のある医療連携を！**

**FINE**

